

今からできる! ごみ減量のススメ

問 生活環境課 ☎ 30-6116 FAX 27-0395

第2回 この金属製品、缶・金属類でいいの?

私たちの周りには、金属製品がたくさんあります。それらを捨てる時は、どのように分けるでしょうか?

鍋・やかん・フライパン

取っ手が木製やプラ製でも

缶・金属類

※ガラス製鍋ふたは埋立ごみ



缶ジュースなどの
プルトップ

外さないで缶・金属類

外した場合は埋立ごみ

※プルトップを回収している団体もあります。



包丁・はさみなどの刃物

刃先を厚紙などでくるみ、
「キケン」と書いて

埋立ごみ



スプレー缶

プラスチック部分は
取り外して

缶・金属類

⚠ 中身は必ず空に
しましょう。収集車
両火災や施設爆発損
傷の原因となります。



バケツ(金属製)

缶・金属類

一斗缶より大きいなら**粗大ごみ**



Let's CHECK!

金属製品の 分別POINT

- ☐ 危険なもの (鋭利なもの) や細かいものは「埋立ごみ」
- ☐ それ以外はおおむね「缶・金属類」

フォーク・スプーン(金属製)

ドライバー・金づちなどの工具

くぎ・ねじなど

アルミ箔鍋・アルミホイル
(鍋焼きうどんなど)

缶詰のふた・王冠(瓶ビールなどのふた)

埋立ごみ

彦根城は、知れば知るほど、オモシロイ。

未来に残そう みんなのお城 -vol.28-

江戸時代の彦根城での暑さ対策

彦根城を世界遺産に



問 彦根城世界遺産登録推進室

☎ 26-5833 FAX 26-5899

9月になっても残暑が続いています。江戸時代の暑さ対策はどのようなものだったのでしょうか。

玄宮園の北の端には、**不知暑気**の地と呼ばれる場所があります。埋め立てられる前の松原内湖に面した場所で、内湖の水面を渡ってきた涼風を感じられる場所だったと思われまふ。床几(和風のベンチのこと)が一つ置かれていて庭園を巡る際に休憩ができるようになっていました。大名が重臣と一緒に良い政治を考えるためには、暑さ対策も必要だったのかもしれない。

